



第128号

2025年12月2日発行

# おかげ



少林寺拳法 塩竈道院

仙台杜都道院 発行

取材発行責任者 鎌田礼二

TEL:365-9626 FAX:363-8155

meil : shorinji@c-marinet.ne.jp

## 年末年始の予定について

年末年始の予定を次の通り予定してお

るキヤンセルが相次ぎましたが、無事終える  
ことが出来ました。お出で下さった皆さん  
ありがとうございました。

開催間近や当日にインフルエンザ等によ  
る金を会場に「鎌田礼二の三祝会」を開催し  
ました。「三祝」とは、①少林寺拳法八段位  
印可、②塩竈市議会議長職の完遂、③保  
護司として法務大臣表彰の祝です。この会  
は、祝会となつてはいますが、今までお世話  
になつた皆さんへ感謝する会として開催さ  
せていただきました。

12月は、一年を静かにふり返る大切なと  
きです。この一年を振り返って、「人のため  
にどんなことができたか」「どのようなもの  
を周囲から与えられたか」、そして「自分は

## 鎌田礼二の三祝会開催

11月月9日(日)ホテルグランドパレス塩  
釜を会場に「鎌田礼二の三祝会」を開催し  
ました。「三祝」とは、①少林寺拳法八段位  
印可、②塩竈市議会議長職の完遂、③保  
護司として法務大臣表彰の祝です。この会  
は、祝会となつてはいますが、今までお世話  
になつた皆さんへ感謝する会として開催さ  
せていただきました。

つながらりの中で一年をふり返る  
師走に入り、一年の終わりが近づいてま  
いりました。皆さんにおかれましては、公私  
ともに忙しくお過ごしのことと拝察いたし  
ます。今年もそれぞれの道院やご家庭、職  
場において、金剛禅の教えを身心に刻みな  
がら歩んでこられたことでしょう。

先日開催された「少林寺拳法全国大会  
inかながわ」は、金剛禅の行事そのものでは  
ありませんが、少林寺拳法を通じてつなが  
る仲間の素晴らしいを改めて感じる機会と  
なりました。出場する拳士だけでなく、警  
備や会場運営など、表に出ない多くの役割  
を、世代をこえた拳士達が担つてくれてい  
ました。自分は演武に出ないのに、誰かのた  
め、大会成功のために走り回る——その姿  
はまさに「自他共楽」の教えが生きている証  
であり、少林寺拳法の仲間の尊さを実感さ  
せてくれたものでした。



## 大澤隆管長 縁起

りますので、宜しくお願ひ致します。  
○道院大掃除＆忘年会↓12月27日(土)  
○新春法会↓1月12日(月・成人の日)



2025.11.09 鎌田礼二の三祝会（ホテルグランドパレス塩釜）

## 今後の予定

- ◎12月14日(日) 宮城武專・昇格考試(青葉体育馆)
- ◎12月24日(水) 仙台杜都道院稽古納め・12月25日(木) 塩竈道院稽古納め
- ◎12月27日(土) 塩竈道院専有道場大掃除&道院忘年会
- ◎ 1月12日(月:成人の日) 新春法会(塩竈道院専有道場)

どう成長できたか」を、ぜひ自らに問い合わせてみてください。どれだけ道院に通つたかと  
いう回数だけでなく、その場その場でどれだけ真剣に相手と向き合い、自分自身と向  
き合つてきたかが、成長の度合いを決めていきます。大会や講習会、日常の道院修練や家庭、職場で、今年一年、自分は周りの人々とどのように関わり、どんな影響を与えて合つてきたか――この機会に、振り返つていただきたいと思います。

一日はあつという間に過ぎていきますが、



三祝会で県内道院長等の指導者と

「今日は人のために何ができるだらうか」「明日はどんな自分でありたいか」とふり返る習慣を持つことで、明日への一歩は大きく変わつていきます。一年の締めくくりとなるこの一ヶ月を、「もう遅い」とあきらめるのではなく、「まだできる」とある」と前向きに受け止めて、大晦日まで一日一日を大切に積み重ねてまいりましょう。

これからいつそう寒さが厳しくなつてまいります。どうか身心ともに「自愛のうえ修練を励行され、喜びと希望をもつて新しい年をお迎えください。来る年もまた、ともに金剛禪運動に邁進していくことを願つております。

これからいつそう寒さが厳しくなつてまいります。どうか身心ともに「自愛のうえ修練を励行され、喜びと希望をもつて新しい年をお迎えください。来る年もまた、ともに金剛禪運動に邁進していくことを願つております。

これからいつそう寒さが厳しくなつてまいります。どうか身心ともに「自愛のうえ修練を励行され、喜びと希望をもつて新しい年をお迎えください。来る年もまた、ともに金剛禪運動に邁進していくことを願つております。

たとえば、朝廷で執務するときは、最高責任者の地位にありながらいつも謙虚な姿勢をとり、「小吏に接するにもまた礼を以てし、いまだかつて名を以つて呼ばばず」であつたという。現代風に言えば、どんな相手でも呼び捨てにしなかつたというのだ。また、夜が明けるやいなや、皇居にかけつけて

## 中国古典 紹介

### 小吏に接するにもまた礼を以つてす

#### 『宗名臣言行録』

宋の太祖そうたいそに仕えた將軍そうひんに曹彬そうひんという人物がいた。ここぞというときには必ずこの人物が總司令官に起用され、天下統一後は軍事面の最高責任者に任命されている。太宗の厚い信頼を得ていたのだ。それはむろん

能力がすぐれていたからではあるが、たんにそれだけではない。かれの執務ぶりをみると、その理由がよくわかるのである。



つまり、この人が太宗の信頼をかちとつたのは、①謙虚けんきよ、②精励せいれい、この二つの理由によるところが大きかった。これはいつの時代でも同じなのかもしれない。